

みんなで作る津南町

住民・議会懇談会

臨時号

TSUNAN-TOWN

平成 28 年 12 月 20 日号

発行：津南町議会

責任者：議長 草津 進



議会だより

つなまち

住民・議会懇談会が開催されました。

議 員		10月20日(木)	10月21日(金)	10月24日(月)	10月25日(火)	参加者 男 104人 女 9人 合計 113人	
1班	風巻光明・恩田 稔・大平謙一	副議長 桑原 悠	陣場下公民館 6人	小池公民館 6人	上野集落センター 6人		中深見公民館 12人
2班	村山道明・栗原洋子・河田強一	議長 草津 進	外丸ふれあいセンター 2人	辰ノ口公民館 12人	岡集落センター 8人		津南原集落センター 4人
3班	石田タマエ・中山 弘・吉野 徹		十二ノ木集落センター 11人	亀岡集落センター 4人	芦ヶ崎集落センター 12人		太田新田ふれあいセンター 10人
4班	半戸義昭・津端真一・藤ノ木浩子		朴ノ木坂集落センター 6人	寺石公民館 5人	相吉集落センター 4人		反里口公民館 5人

(1) 町長部局に対する質問・要望事項

懇談会出席者から出された要望事項のうち、議会の権限上回答できない事項及び直ちに解決できないと判断した事項については、これを執行機関(町長部局)へ通告してその対応を求めるとしました。現時点での対応についての回答を記載しました。

(2) 議会に対する質問・要望事項

懇談会出席者から出された要望事項については、これらを真摯に真剣に受け止め、議会の役割を果たしていくため、今後検討すべきものを記載しました。

要望事項の検討は、総文福祉・産業建設の各常任委員会及び議会運営委員会で行うとともに、全員協議会において全体的な検討をしました。

なお、集落個々の課題については個別に回答させていただいたものもあります。

平成28年 住民・議会懇談会 質問と回答・対応

総務課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●人口減少を食い止める施策を考えているのか。(陣場下、中深見)	<p>子育て支援、後継者対策等、各種施策を実施しています。まち・ひと・しごと創生総合戦略、総合振興計画等を土台に、現状を分析し、具現化していくとともに域内所得の向上を図っていきます。</p> <p>議会 津南のブランド化による産業の進展や子育て支援に力を入れていますが、しかし最終的には雇用の場の確保を行わなければいけません。</p>
	●平成の大合併で津南町は自立したが、今後どうなっていくのか。(中深見)	<p>他の自治体との合併は考えていません。ジオパーク等事業内容によっては広域連携を進めていきます。道州制に対する議論も行われていますが、全国町村会では反対しています。</p> <p>議会 今後も自立していくためには財源の確保が必要です。道州制は今の段階では議会としても反対としています。</p>
	●津南に魅力があって優秀な若者が戻ってくるような仕組みはないのか。(中深見)	<p>産業振興、インフラ整備、子育て支援、教育振興など全庁をあげて、魅力づくり、仕組みづくりに取り組んでいます。</p>
	●ふるさと納税について、額と返礼品はどうなったのか。(辰ノ口、上野)	<p>H26年度 3,115 千円、H27年度 160,998 千円の寄付があり、高齢者・子育て対策、観光交流事業等に使っています。返礼品は魚沼コシヒカリが65%を占めています。</p>
	●宝山荘の活用、利用は今後どうするか。(外丸、岡、亀岡)	<p>活用プラン等について提案をいただいているところもありますが具体化されていません。価値を見極め、公募等により地域の活性化のために活用したいと考えています。</p> <p>議会 今後町に有益となるように注視していきます。</p>

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●旧富田屋旅館や農政局跡地の利活用はどうなっているのか。いつまで空き家しておくのか。全体で構想を立てて進めるべきではないか。(芦ヶ崎)	旧富田屋旅館は民間が所有しており、現時点では把握していません。農政局跡地については、貴重な空き地であり、慎重に検討します。
	●危険な空き家は町で対応してくれるのか。(寺石)	町は危険な空き家については、空き家等対策特別措置法により対応しますが、管理は所有者の責任であり、仮に町が法に則り撤去した場合も費用負担は所有者が行うことが原則となっています。 議会 危険な家屋は知らせてほしい。
要望	●9月に行われた大学生の政策コンペの要約版を発行してほしい。「広報つなん」には優勝した大学だけしか載っていない。町民は興味をもっている。(上野)	要約版の発行は考えておりませんが、町のホームページに、参加した各大学の政策コンペの小論文が掲載されており、ダウンロードもできるので、ご活用をお願いします。
	●魚沼基幹病院までの交通機関が不便である。受診や入院の際に車を手配できないことがあり困っている。町として交通対策を検討されたい。(岡)	現状では難しい。魚沼基幹病院の利用者数、交通手段の把握に努めたい。
	●北部保育園入口の信号を押しボタン式から時差式に変えてほしい。(十二ノ木)	十日町警察署には要望をあげていますが、引き続き関係機関に働きかけていきます。
	●津南町は小水力発電に適した地形なので、もっと推進してほしい。(芦ヶ崎)	現在、民間業者により結東で小水力発電所の新設工事が進められています。その他にも小水力発電の可能性を探るため、民間業者が調査に入っています。
意見	●町職員の資質が低下しているように思う。聞いても答えられない。定期的な異動は致し方ないかも知れないが、その部署の勉強をしてもらいたい。町の取り組みくらいは勉強すべきと思う。(小池)	職員の力を最大限に発揮できるような人事を行っています。人事評価制度により足りない能力を気付かせるとともに、専門研修等の参加の促進、県への派遣等を行い、資質の向上を図っています。
	●総務課に補助金専門に調査する人材を配置したらどうか。後になって補助金があったなどと聞くことがある。(中深見)	農政、福祉、教育等補助金の制度内容はそれぞれ関係する課に情報が集まることから、各課において情報収集にぬかりのないよう徹底していきます。早めに関係する課に照会いただきたい。

総務課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
意見	<p>●都会から人を集めるという発想を変え、津南町の人のアパートを建てて妻子が津南で生活し、主人が東京等へ単身赴任する仕組みをつくったらどうか。また新幹線通勤も視野にいれたらどうか。(中深見)</p>	<p>子育て支援住宅の整備を行っています。引き続き、子育て支援、定住促進を進めていきます。</p>
	<p>●人口減少対策(結婚・出産・保育士増員など)の補助制度について十日町市との対比をすべきだがどうか。(辰ノ口)</p>	<p>近隣市町村や同規模自治体の情報収集に努めていきます。 議会 調査、研究いたします。</p>

税務町民課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	<p>●耐雪住宅の固定資産税は減免できないのか。(陣場下)</p>	<p>固定資産税は貴重な自主財源であり、条例上減免することは難しい。今後税制改正の動きや近隣市町村の取り組みを注視していきます。 平成27年度に実施したのは減免ではなく、国の運用方針を踏まえ高床(非木造)部分を木造の経年措置に適合させたことにより、高床部分の固定資産評価が下がったものです。</p>
	<p>●ごみ焼却場は今後どうなるのか。(芦ヶ崎)</p>	<p>施設を更新するのか委託にするのか、将来の維持経費を試算しています。この試算を基に栄村と一緒に今後のあるべき方向性を早急に検討したい。 議会 関係市村との協議により早期結論に至るよう町に要請しています。</p>
要望	<p>●外国からのお嫁さんに対する対応について、例えば日本人の夫が亡くなった場合など、人権問題、暮らしの相談などの対応をしっかりとしてほしい。(朴ノ木坂)</p>	<p>人権擁護委員による相談をはじめとした人権啓発活動や、弁護士による法律相談等、多言語に対応した各種相談窓口を引き続き周知していきます。また、戸籍住民記録の各種届出の際に丁寧な説明、対応を行っています。</p>
	<p>●陣場下地区は水路が良くなり水害がなくなった。ただし慣行水利権のため水量が少ない。その上異物を流す人がいるので、行政からよく指導注意してほしい。(陣場下)</p>	<p>引き続き、河川へのごみの投棄防止について広報無線や広報紙による注意喚起を行うほか、町公衆衛生推進協議会でも河川パトロールを実施し、河川監視活動を行っています。</p>

福祉保健課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●集落内の高齢者の集いの場を作る計画をしているが、助成制度はないか。(太田新田)	町が町社会福祉協議会に助成と委託をし、集落の公民館等を会場に、お茶のみ、会食会、レクリエーション等を通じた集いの場「いきいきサロン事業」を行っています。現在町内18地区で活動しており、新規立ち上げを歓迎していますので、社会福祉協議会に相談をお願いします。
	●いこいの家は障害者の方だけの利用か。バス待ちをしているお年寄りも利用できないか。(反里口)	障害者だけの利用ではなく、町民の皆様の待合わせや休憩場所として利用できるスペースがありますので、活用していただきたいと考えています。
	●介護、特養施設職員の給与体系がよくなく、安いと聞く。町から給与上乘せができないか。(津南原)	町が個人の給与に対し、上乘せをすることは困難ですが、国の施策として全国的に介護職員の待遇改善を検討しています。
要望	●生活困窮者自立相談支援事業(ひきこもり対策)として、「イツモノトコin津南」が今年度から開始された。登録者14人、毎回相談に来られる方もいる状況である。 支援いただいているNPO法人新潟ねっとが来年来てくださるかかわらないと聞いているが、引き続き支援いただけるよう県に働きかけてほしい。(朴ノ木坂)	今年度、新潟県パーソナル・サポートセンターとNPO法人新潟ねっとの協力を得て、町社会福祉協議会2階で毎月2回、引きこもり対策の一環として個別相談を行っており、毎回本人が相談に来られる方もいます。来年度についても同様な内容で実施すべく、現在町社会福祉協議会と関係機関と協議を行っています。 議会 町へ要望していきます。

地域振興課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●津南町認証米は不足気味と聞いているが、なぜ拡大しないのか。ふるさと納税の一部で支援したらどうか。(上野)	土地の条件により減農薬減化学肥料栽培に取り組むことで大幅な収量減になる地域もありますが、今年度も補助事業を継続し、面積拡大に取り組んでいます。 今後も一般魚沼産コシヒカリと差別化し、「どこよりもおいしい米」の作付けを生産者に呼びかけていきます。 議会 次年度も補助事業継続を要望していきます。

地域振興課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●津南町認証米の基準で、河川水の要件はあるのか。(辰ノ口)	⇒ 認証米の採択基準は、①5割減農薬減化学肥料栽培、②1等米、③選別基準1.9mm網目、④たんぱく値5.0%～6.0%、⑤栽培期間中畦畔へ除草剤を使わないことであり、用水の要件はありません。
	●源内山の発電所の運営、売電状況はどうなっているのか。(外丸)	⇒ 雑水山第2発電所はほぼ計画どおりの発電(売電)を行っており、管理費を除いた売電益は土地改良区の揚水ポンプの電気料や維持管理経費として補助しています。
	●マウンテンパーク津南の先行き、活用、利用状況はどうか。(外丸、岡)	⇒ 町内に「パノラマ合同会社」を設立し、11月末現在、1,353人のキャンプ受入れを行っており、冬期間の受入れについても随時計画していきます。
要望	●農地の荒廃が増えている。農業法人などによる耕作にも限界が生じている。町も支援策を示してほしい。(津南原)	⇒ 農地を維持するために地域としてどうして行くか集落や地域全体で話し合いを行っていただき、集落営農等の取り組みができないか検討をお願いしたい。 議会 これからも議会は農業委員会と協働して農業対策を行います。
	●谷内の新規就農者住宅「ファームハイツ」に5年以上の入居者がいるが、家賃を含め空き家住宅へ入居させるようできないものか。(岡)	⇒ 新規就農者の皆さんには、営農が軌道に乗り次第、自立していただくよう、今後も指導していきます。
	●小規模農家・兼業農家の機械購入などに、町は支援補助してほしい。(朴ノ木坂、辰ノ口)	⇒ 小規模、兼業農家の皆さんは中山間地農業にとって、大きな力であり、担い手であると考えていますが、集落や地域全体で共同で営農をできないか相談していただきたい。 議会 兼業農家に対する支援対策を町に要望していきます。
	●農業に関し、販売のエキスパートの人を入れてほしい。(朴ノ木坂)	⇒ JAはじめ集荷業者では、販路拡大等販売強化を行っており、今後も取り組んでいくものと考えています。
	●熊や猿の出没が多くなってきており、畑が荒らされている。猿については電柵をつくる補助金が出ていたが制度が終わり、自費で導入している人も多いため、補助制度を復活してほしい。また熊の出没する頭数も増えているので、熊の駆除の方法を考えてほしい。(小池)	⇒ 今年度は特に熊の出没が多くなっており、対策については、販売農家には電気柵設置補助を行い、併せて捕獲檻を設置し必要に応じ駆除を行なっています。 議会 小規模農家に対しても補助制度適用について町に要望していきます。

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
要望	●カラスによるトウモロコシへの鳥害被害が甚大であった。カラス駆除を町内一斉にしてほしい。(津南原)	⇒ 平成29年度にJAを事業主体として、カラス捕獲檻の購入を予定しており、対策を行なうこととしております。
	●まず池の整備測量調査を行っているが、進捗など今後の整備状況を集落へ報告願いたい。(岡)	⇒ 県と連絡を取り合い、地域代表を通じて、今後の計画等報告を行います。
	●沖ノ原のひまわり広場の時期にユリハウスに無断で入ったり畑に入って写真を撮ったりして困るので、対策をしてもらいたい。(芦ヶ崎)	⇒ 毎年周辺農業者の皆さんにはご理解と、ご協力に対しまして感謝申し上げます。今後も、周辺農業者の迷惑にならないよう、看板設置、来訪者への啓発を行なっていきます。
	●町内施設に宿泊したお客から「ごはんがまずい」という声を聞いた。津南町のおいしい米を提供してほしい。(反里口)	⇒ 該当施設に情報提供を行ないます。
意見	●農業関係者で大規模組織をつくり、農産物に付加価値をつけ、自分たちで販売する努力が必要である。(芦ヶ崎)	⇒ 農協、集荷、販売業者で組織する町農林産物販売会議では、統一シールを製作し、「津南産ブランド」の強化を行っていますが、今後、農業者とどのような連携ができるか検討していきます。
	●人口減少が課題であるが町内に独身者が大勢いる。出会いの場をつくってやったらどうか。糸魚川市の婚活イベントを参考にすべきである。(芦ヶ崎、朴ノ木坂)	⇒ 町でも、「しあわせ応援隊」を中心として、イベント等を開催していますが、参加者が年々少なくなっており、今後、推進方法について再検討していきたい。
	●十日町市のイベントは外から見ると活発だ。津南も見習うべきである。(陣場下)	⇒ 雪まつりでは、1万1千人、ひまわり広場には7万3千人など多くの皆さんから来訪いただいております。今後もジオパークと連携しながら更なるPRを行い、誘客に努めていきます。
	●大地の芸術祭は高齢化とともにボランティアができなくなってきている。今後のことを考えていかなければならないと思う。(上野)	⇒ 大地の芸術祭では、地域の皆さんのご協力により年々賑わいが拡大しており、感謝申し上げます。 今後も、こへび隊などボランティアの協力を広く募集し、地域とよく協議しながら展開していきたい。
	●マウテンパーク津南に「イングリッシュアドベンチャー」が来て地域との関係はよくなった。良い企業だが、町全体で今後の発展を考える必要があるのではないか。地元の人も参加できるようにすべきと思う。(上野)	⇒ 今後、町民の皆さんと行政がどのように連携できるか協議、検討を行ってまいります。

地域振興課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
意見	● SL に関して、カメラマンの規制看板が強くでていますが、歓迎の看板等も出した方が良い。(芦ヶ崎)	初めてのイベントであり、記念グッズの商品化などさまざまな取り組みをしました。次回があれば、今回の反省や皆さんの意見をもとに検討したい。
	● 竜ヶ窪温泉について、地域の思いをぬきに値上げを繰り返した。だから地域からは離れた。(相吉)	少子高齢化が進み、設立当時の盛り上がりも希薄となり利用者が年々減少していますが、地域の交流、憩いの場として、今一度盛り上げる方法を考えていただき、更なるご利用をお願いしたい。

建設課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	● 下水道の普及率はどうなっているか。(陣場下)	下水道の接続率は平成 27 年度末で 80.0%であり、今年度のつなぎ込み件数は 18 件となっています。
	● 大船団地の建替えを行っているが入居費は高くなるのか。(陣場下)	建替えにより家賃は上昇することになりますが、6年間で段階的に引き上げる緩和策をとります。個々の収入に応じて家賃設定をしますので、個別に問い合わせいただければお知らせいたします。
	● 町営住宅の入居者の基準はどうなっているのか。外からみて疑問と思われるような人が入っているのでは。(中深見)	収入基準は所得に換算して1世帯15万8千円以下と定められています。年に一度収入調査を行ない、家賃の見直しを行っています。
	● 子育て支援住宅の現状は。住宅を探していた子育て家族がいたが、町内になく町外に行った。町の住宅情報提供がなかったがどうなっているのか。(津南原)	子育て支援住宅については、住宅に困っている子育て世帯の支援を目的に、空きが出ましたら広報無線や広報つなで募集しています。 議会 更なる子育て支援住宅を要望しています。
	● 灰雨のトンネル工事はどうなっているのか。(亀岡)	今年度事業化され地元説明会を開催し、調査測量、詳細設計に着手しています。 議会 早期着工を県に要望しています。
要望	● 船山～貝坂の道路を春除雪してほしい。(中深見)	春除雪により、農作業に支障が出る箇所については見合わせています。

質問・意見・要望	回答・今後の対応
●町道除雪でやり方が粗末な時がある。丁寧に除雪してほしい。(反里口)	丁寧な除雪作業に努めます。
●小池の県道はクラックが多い。振興協議会に依頼しているが、3年前からいっこうに行われず、どうなっているのか。また日出山の道路は穴が空いているため補修してほしい。(小池)	県道舗装修繕については、引き続き県に要望いたします。日出山の舗装補修は現地を確認します。
●小千谷十日町津南線・卯之木地内の拡幅道路の進捗が遅れている。用地交渉及び改良に努めてほしい。(十二ノ木、辰ノ口)	補償関係で難航している状況にあります。引き続き要望しています。
●中深見・堂平線は、通勤車、農産物運搬車が近年多い。危険箇所が改良されていないことから交通事故も発生している。改良整備できる箇所から実施してほしい。(中深見、津南原)	改良拡幅可能などところから進められるよう予算の確保を図りたい。
●十二ノ木の神社前から下船渡本村にかけての水路が大雨の時はあふれ出してしまうので、早期改修を望む。また道路に亀裂があるが、早急に修繕してほしい。(十二ノ木)	水路は現地を確認し改修を検討します。道路亀裂補修は状況により対応していきます。
●国道が、一冬終わると亀裂箇所を調査するが、なかなか修理が進まない。もっと早くできないか。(亀岡)	県に要望いたします。
●寺石入口の県道川西線の拡幅を強く要望したい。スノーシェードの中に電気を設置してもらいたい。(寺石)	県道拡幅を県に要望しています。足滝スノーシェッド内の照明についても県に要望していますが、町での設置も検討したい。
●相吉内の町道が地震で傷んでいるので改修してほしい。(相吉)	他の町道も合わせ状況を確認し対応したい。
●県道拡幅にあたり、受益者の納得いかないという声も出ているのでその声を聞いてほしい。(相吉)	内容を聞かせていただき、県へ伝えます。
●牛首ダムに向かう道の土砂崩れを改修してほしい。(反里口)	県の治山事業で山腹復旧対策工を要望しています。事業と並行して改修したい。
●太田新田集落内の道路は流雪道路なので、機械除雪が入ってくれない。そのためスクールバスが入ってこないことがある。また、夜間に車が通らないこともしばしばある。流雪道路への除雪対応を考えてほしい。(太田新田)	雪壁の処理ほか、道路状況により対応したい。

建設課関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
意見	●道路に木の脱落した箇所が多く運転に支障をきたしている。地主に絶えずかたずけるよう依頼してほしい。(中深見)	山林は所有者の責任において処理されることが基本です。倒木の処理や、通行に支障がある箇所について所有者が分かれば連絡しています。
	●町有林の木材を活用して地元材で安価に家を建てるような方法はどうか。(十二ノ木)	町有林の木材利用は、伐採・搬出・加工の費用を考慮するとコストが掛かるように思われます。越後杉を使用した家づくり支援事業を県で行なっていますので、ご利用ください。 議会 林業振興に係る森林環境税導入を要望していきます。
	●一般、個人の住宅支援としてリフォーム助成や融雪屋根の助成などがあるが、親子で住むためのリフォームや新築に支援があってもいいのではないか。(朴ノ木坂)	リフォームに関しては住宅改修補助事業を活用願いたい。新築に対しては克雪すまいづくり支援事業や、県事業の越後家づくり事業を活用いただきたい。 議会 子育て支援住宅増、U・Iターン者の新築助成について、町に要望していきます。
	●町外から津南に勤めている人の住宅をつくり、住ませたら良いのではないか。(中深見)	定住するための補助事業の創設を検討したい。
	●除雪に関しては、役場から委託されれば太田新田内に除雪してもいい人がいる。(太田新田)	太田新田内の除雪は、県相互委託路線として業者より作業を行っています。 議会 町に要望していきます。
	●国道405号の整備がなかなか進まない。(太田新田)	重点整備箇所として県に継続要望しています。

教育委員会関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●保育園の統合はどうなっているのか。(十二ノ木、小池、太田新田、朴ノ木坂)	保育園、小学校の統合は、個々に答申がなされており、保育園統合には小学校の存続にも関係しているので、その課題を汲み取った保育園計画を再検討しています。しばらくの時間をいただきたい。

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●閉校となった津南原小、三箇小、中津小、外丸小は今、どうなっているのか。(寺石)	津南原小は、発掘遺跡物等の仮保管場所として活用中です。三箇小・中津小は、地元の振興組織の拠点場として活用され、交流施設としての機能を有した施設として今後の計画もされています。外丸小は活用計画案はありません。
	●ジオパーク構想はいつまで続けるのか。構想はよいが、最後までやりきって欲しい。今まで尻切れトンボになっている事業が多い。(中深見)	認定されたジオパークは、4年ごとの見直し審査を受けなければならず、初めての再審査に向けて指摘を受けた案件の対応をしています。地元の子ども教育に生かすジオ教育が認められており、継続して地元で自信を持てる教育に取り組んでいきます。その取り組みを町外からの誘客に繋がる観光産業に生かしたい。
要望	●保育園の申し込み時期が早すぎる。もう少し余裕が欲しい。(小池)	入園予定児の状況・月齢に応じた職員配置の予算化をするための時期であり、提出書類等の遅れには個々で対応しています。
	●教育関係の予算を増額してほしい。中津保育園の混合保育や小学校の複式学級に保育士と教員の増員配置を願いたい。(中深見)	支援員の配置など町単独事業で他市町村より手厚く教育予算をかけています。今後も児童の状況により必要な保育士、教員の助手を配置していきます。
	●上郷小では通学バスに加用から乗れるようになっており、小池集落の子どもは徒歩で通っている。現在3人だが来年度からは1人になる。熊が出たり冬場の暗い道を一人で歩かせるのは危険なので、通学バスに乗っても良いようにならないか。(小池)	他地域からの相談もありますが、国基準外となるので安全と公平性を確保し、個々対応の内規を作成中です。安全な通学を確保します。
	●中学生は路線バスに乗り通学しているが、大勢であるため他のお客が降りるたびに、外に出てまた乗るを繰り返しているのが大変だ。小学生と同じスクールバスにできないか。(反里口)	津南小まではバス路線がなくバス事業者に委託していますが、中学生は乗れるスペースがありません。路線バスについては公共交通として担当課、バス事業者と協議します。
	●高校を選ぶ選択肢がない。中等教育学校では小学校を卒業してすぐ入るので将来の職業を決めるには早く、津南中学校卒業後となると十日町市などの高校しかない。通学費が多額の出費となるため補助をお願いしたい。(中深見)	高校は義務教育でないため難しく、義務教育にさらに予算が必要であるため、現状において補助制度は厳しい状況です。 議会 町へ要望していきます。
	●岡の諏訪神社は町文化財に指定されている。そのために冬季雪囲い作業が毎年大変である。町から労力を含め支援をしてほしい。(岡)	今冬の囲い作業を一緒にさせてもらい状況は把握しました。他の指定文化財との関係も加味した対応を考えていきたい。

◎ 教育委員会関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
要望	●なじよもんに引水できないか。いつまでも捗らないのでプロジェクトチームを立ち上げてほしい。(十二ノ木)	水利権の問題があるため、事業推進が難しい状況です。プロジェクトチームの立上げもありますが、引水での課題を具体的に地元にお知らせし、一緒に考えていただくことも必要と考えます。
	●中津川運動公園は特定の人が利用しているが、子どもたちが遊べる公園がほしい。(芦ヶ崎)	運動公園の周辺を含めて整備していきます。今後保育園整備において、子どもが遊べる施設として活用できるような保育園設備や園地を考えていきたい。
意見	●大型スクールバスの終了時に暗くなってから役場車庫にバックで入れるのは大変危険である。この時間帯は交通量も多く誘導員もついていない。事故が起こるのでは。(小池)	きわめて危険な個所ですが、将来的な新バス車庫建設までは注意喚起表示などでの安全協力をお願いします。
	●津南町の賃金では若者は帰ってこない。高校まで無料にするなどの対策をたてないと若者はいなくなる。(十二ノ木)	義務教育外の高等教育への補助については、予算的に厳しい状況ですが今後検討していきます。
	●学校統合について町は地域との話し合いの場を設定できないか。(相吉)	以前の統合整備の答申については一段落していますが、今後の統合計画については、これまでと同様に地域との意見交換をします。
	●ジオパーク観光で県外客が多いが、看板など案内方法がよくない。(津南原)	日本ジオパーク事務局からの指導を受けながら随時整備を進めていきます。気になる箇所があったらお知らせいただき、意見を生かしていきたい。
	●見玉不動尊の五大尊は国宝級のものと思うが、うち4体を町の文化財に認定したらどうか。(反里口)	是非とも文化財審議会に図れるよう取り組んでいきたい。
その他	●NPO法人T a pが総合センター等の運営管理業務を行うことになったが、利用者の声を聞いてくれ、要求を理解してもらえてうれしかった。(寺石)	ありがたいお言葉です。今後も健康増進へ向けて皆さんの意見を生かした施設運営に心掛けていきたいと思えます。

津南病院関係

※文末の()は会場地名。

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●病院に「訪問看護ステーション」が設置されたが、サービス内容は。(岡)	疾患や障害をお持ちでご自宅で療養されている方に、かかりつけ医の指示書に基づいて訪問看護ステーションの看護師が継続的にご自宅へ訪問し、療養を支援するサービスです。詳細は訪問看護ステーションまでお問い合わせください。
要望	●認知症者が多くなっている。診療対応の充実を図ってほしい。(岡)	現在、月1回心療内科外来を開設していますが、ご指摘のとおり患者数が多くなってきており、対応が大変な状況です。今後とも診療の充実に努めていきます。
意見	●年寄りには、往診が大変助かった。訪問診療があれば自宅での看取りがもっと進むのではないか。(亀岡)	訪問看護ステーションの開設とともに、訪問診療についても今年度4月から始めています。ご相談等あれば内科外来までお問い合わせください。
	●病院の医師住宅をリニューアルする情報は本当か。現在空いている医師住宅を、もっと活用すべきではないか。(陣場下)	医療スタッフ確保の一環で、今回初めてリニューアルする予定で進めています。医師住宅については、再編計画を立て進めているところです。
	●津南病院の駐車場が狭い。(太田新田)	ご不便をおかけしお詫び申し上げます。現状では、保健センター周囲及び文化センター裏駐車場をご利用いただきたい。

議会関係

※文末の()は会場地名

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問	●昨年の改選で議員定数を減らしたがどう思っているのか。行政のチェックが弱くなり、様々な議論ができないのではないか。(上野)	委員会の人員も減りましたが、少数精鋭でさらに活発な議論に努めていきます。住民の皆さんに支障があるようでしたら、いつでも声をかけて下さい。
	●「住民・議会懇談会」の結果が集落へ報告がないがどうか。(辰ノ口)	「住民・議会懇談会」の内容は全戸配布の議会だより臨時号で報告をしています。また、集落個々の課題については、個別に回答させていただいたものもあります。

◎ 議会関係

※文末の()は会場地名。

	質問・意見・要望	回答・今後の対応
質問 意見	●議員政務活動費の受領について、支払ってから受領しているのか伺いたい。(辰ノ口)	議員政務活動費は年度当初に申請し、半期ごとに前払で交付を受けています。年度終了後に領収書を添付し、収支報告書を提出しています。また、政務活動費に残余がある場合は返還しています。なお、対象となる経費は新潟県町村議会議長会で基準を定め、それを運用しています。
	●議会では視察によく行っているが、一部の議員は会報で報告しているが、大半の人は報告がない。(上野)	視察等の報告は議会報と議会のホームページに掲載しています。スペースの関係から要点のみで十分でない部分がありますので、今後報告の方法を検討します。
	●議会だよりの視察報告ではインターネットで調べれば分かるような内容で、価値はない。視察した結果をどう町政に反映させるかが、お金を使った結果だ。(上野)	インターネットは文字の情報が主で、生の声を聞くことができません。現地に行って話を聞いたり見たりすることによって発見することがあるので、視察は有意義であり、そこで得た情報を参考にしながら町政へ反映していきます。
	●議会は原発についてもっと議論するべきだ。(十二ノ木)	原発についての考えは議員個々に違いますが、議会において町の安全対策など議論を進めていきます。

